



ましみずの里

～みんなで学び合い、くらしを自分たちで考えてつくる子供～

H31. 3. 27

No. 1 2

34名の卒業生が巣立ちました。 3/20

34名、一人一人に卒業証書を渡しました。一人一人のまなざしやふるまいに、中学校生活に向けての意欲と希望を感じました。みんなで学び合い、くらしを自分たちで考えてつくる卒業生の姿に、学び続けてきた在校生もよびかけや合唱で応えていました。34名の卒業生が中学校でさらに成長していくよう、見守っていきたいと思います。



卒業記念品 ありがとうございます!

卒業生の皆さんから、「ホワイトボード」を寄贈していただきました。在校生が、みんなで学び合い、くらしを自分たちで考えてつくるようになっていくときに、とても役立つ記念品です。大事に使わせていただきます。ありがとうございました。

一年間でがんばったこと
六年 見澤 瞳
六年間で私が一番がんばったことは「あいさつ」です。地域の人達に大きな声であいさつをすることをがんばってきました。特に見守り隊の方に返してもらったのがとてもうれしかったです。そして、いつも近所の人にあいさつを心がけて勇気を出してあいさつをしてからできるようにになりました。中学校でがんばりたいことは部活と勉強の両立です。特に部活で他の小学校から来た人と仲良くなりたいです。そして苦手な勉強を中学校ではできるようにがんばっていきたいです。五年生以下のみなさんは高揃小の伝統を引き継ぎ、がんばってください。

一年間でがんばったこと
五年 石山 柚羽
五年生になり高学年として勉強も生活もがんばりました。その中でも、特にならばよかったことは三つあります。一つ目は一日入学です。来年度の一年生が学校は楽しいところだと思えるように話し合いました。「返事を大きく言おうね」と笑顔で話せました。二つ目は、自然の家に行ったことです。五年生は去年もしたので、四年生に声をかけたり、教えてあげたりすることができました。三つ目は、獅子踊りの引継ぎ会です。リーダーに人数が今年少ないので一人一人が確実に吹けないと曲にならないと考えました。毎日練習して、ふけるようになりました。高学年として、全校を引っ張っていきたいです。

教職員の異動内示がありましたので、お知らせします。(3月27日現在)

転退出者は、県費負担教職員が4人、市費臨時職員が1人になりました。これまで大変お世話になりました。また、転入者は、県費負担教職員3人、市費臨時職員が1人となりました。4月からどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

【転退出者】

- 伊藤 歩 教諭 (天童南部小学校へ)
- 遠藤 敦子 講師 (山形市立第三小学校へ)
- 大内 雄太 講師 (退職)
- 吉野 光喜 講師 (天童市立第四中学校へ)
- 飯野 順子 図書整理員 (退職)

【転入者】

- 東海林素子 教諭 (山形市立鈴川小より)
- 山崎 雄大 教諭 (庄内町立立川小より)
- 大塚 由実 講師 (長岡小学校より)
- 森 美春 図書整理員 (新規採用)

◆非常勤講師 石澤 諭 講師は、本校で引き続き、勤務となります。

◆すこやかスクール支援員 安達史子支援員は、本校で引き続き、勤務となります。

2019年度も、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。